

# 酪農経営における財務分析フローチャートと 財務指標値よりみたチェックポイント (畜試 経営部)

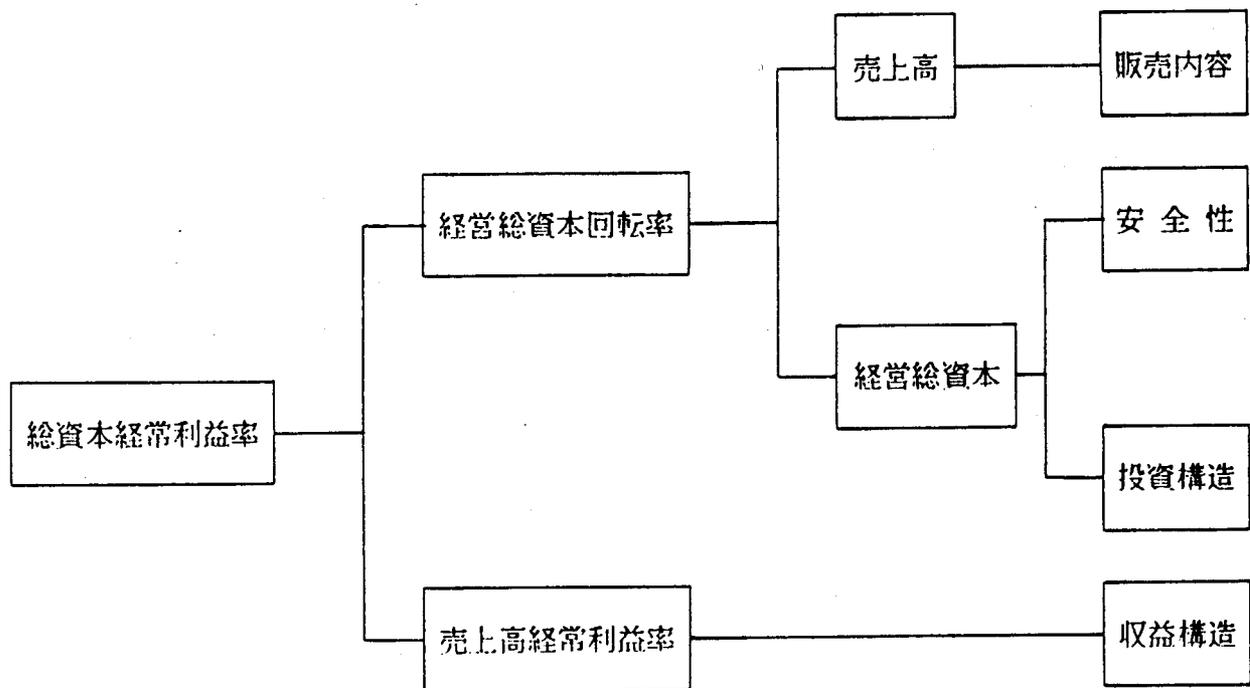
畜産経営の規模拡大にともない、経営を健全に維持・発展させていくには、多額の資金を合理的に運用し回転させる必要があり、その意味で財務管理が極めて重要になってくる。ここでは財務管理を行う上で基礎になる財務指標値について、酪農を中心に財務指標値間の関連を検討し、財務総括指標の設定に基づきフローチャートを作成し、その流れに従って財務総括指標レベルの違いによる財務分析上のチェックポイントを検討した。

## 1、財務指標値の設定

財務指標値はその計算式の内容により、経営全体を代表する基本的な三つの指標を選定出来る。即ち、投資効率の指標であるとともに企業活動の永続性を表す最高の指標である「総資本経常利益率」さらにそれを決定する指標として、投下資本の回転速度を表す「経営資本回転率」、並びに収益性の最高指標である「売上高経常利益率」がそれである。

## 2、財務分析における要因発見フローチャートの基本的な流れ

この三つの財務総括指標により順次それを決定する指標を配置することができ、最終的には貸借対照表、損益計算書の各要素にまでおいて検討することのできるフローチャートを設定することが可能になる。その基本的な流れは次のとおりである。



## 3、財務総括指標を中心としたチェックポイント

実態分析より総資本経常利益率を決定づける経営総資本回転率、売上高経常利益率のレベルの違いによる各財務指標値の状態とチェックポイントを一覧表にした。個別経営の財務分析結果を基にしてチェックポイントにより財務上のレベルと問題把握を行い、フローチャートにより原因究明を行う仕

組みになる。

表 1 チェックポイント表の構造

			売上高経常利益率		
			10%以上 (良)	5% (普)	3%以下 (低)
経 営 率	1.0以上(良)	総資本経常利益率	10%以上 (良)	5% (普)	3%以下 (低)
	0.5回 (普)	総資本経常利益率	5% (普)	2.5% (低)	1.5%以下 (低)
資 本 回	0.5以上(低)	総資本経常利益率	5%以下 (低)	2.5%以下 (低)	1.5%以下 (低)

#### 4、財務指標値レベルの決定

財務指標値間の関係により適切な財務指標値のレベルの決定を行った。表2がそれである。

表 2 財務指標値の設定

区 分	財務指標値	評 価		
		良	普	低
財務総 括指標	総資本経常利益率	10%以上	3%	3%以下
	経営資本回転率	1.0回以上	0.5回	0.5回以下
	売上高経常利益率	10%以上	5%	3%以下
安全性 指標	経営総資本に占める負債割合	50%	75%	90%
	自己資本比率	50%以上	25%	10%以下
	負債比率	100%以下	300%	900%以上
	流動比率	200%以下	130%	90%以下
	固定長期適合率	50%以下	75%	110%以上
収益性 指標	売上高営業利益率	15%以上	10%	8%以下
	売上高生産原価率	70%以下	80%	85%以上
	売上高損益分岐点比率	80%以下	90%	95%以上
	限界利益率	60%以上	58%	56%以下
	売上高固定費比率	50%以下	53%未満	53%以上
	売上高変動費比率	40%以下	42%	44%以上
	売上高支払い利息率	3%以下	6%	10%以上